

# 病態失認評価シート

## 【1】 一般質問

### 1、ここはどんな所かわかりますか？（ここはどこですか？）

\*既に入院中の自覚が確認されているならば省略。

### 2、（入院中であることを確認後）どこが悪くて、入院しているのですか？

\*片麻痺以外の病気について答えた場合は3へ。

### 3、手足は、どこか悪いところはないですか？

\*ないと答えた場合は4へ。

あると答えた場合は、更に具体的にどの程度かを聞き、日常生活上で困ったことがないかを聞く。

### 4、手足の力が弱くなった感じはありませんか？麻痺やしびれは無いですか？

\*ないと答えた場合は【2】へ。

あると答えた場合は更に具体的にどの程度かを聞き、日常生活上で困ったことがないかを聞いてから【2】へ。

## 【2】 特定質問

### 1、（麻痺側の腕を持ち上げて）これは何ですか？

\*「これは主人の手です」などの麻痺側に対する異常な判断を訴えた場合はここで質問終了。

「私の手です」と答えた場合は2へ。

### 2、この手はどこか悪いところがありますか？

\*「無い」と答えた場合は3へ。運動麻痺について具体的な説明ができるかどうかをチェック。

麻痺の程度と結びつかない場合は、更に困ったことはないかを聞く。答えが出難いようであれば、歩けるか？  
起き上がれるか？などと具体的に聞いていく。

### 3、この手を持ち上げられますか？

\*反対側の手を挙げた場合は、再度触って「この手を挙げて下さい」と言う。挙げない場合は4へ。

### 4、両手を挙げて下さい。2つの手が同じ高さでない事がわかりますか？

\*わからない場合は、質問終了。わかる場合は、「この手はどんな感じですか」と聞く。

## 【3】 重症度得点

0点（病態失認なし）：一般質問の2で具体的に片麻痺について答えられる。

1点（軽度病態失認）：最初は片麻痺に気がつかないが、一般質問の3か4で気づく。

（言語的示唆による認知）

2点（中等度病態失認）：言語示唆では気がつかないが、動作を通した特定質問で片麻痺について気がつく。（動作的示唆による認知）

3点（重度病態失認）：特定質問でも全く障害を認知できていない状態。